

第25回新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議  
(新型インフルエンザ等対策本部会議) 議事録

日時：令和2年11月2日(月) 11:50~11:59

場所：第三応接室

○坂本危機管理局次長

ただいまから、第25回新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議(新型インフルエンザ等対策本部会議)を開催します。

なお、本日の手話通訳者は障害福祉課 手話通訳者 山上 美紀さん、障害福祉課 主査 長尾 和歌子(ながお わかこ)さんのお二方です。

はじめに「危機対策本部の対応状況」について、統括調整部長から説明があります。

○貝守統括調整部長

危機対策本部の対応状況の資料をご覧ください。本日の会議の開催趣旨でございますが、八戸市の通所型介護施設において発生したクラスターの封じ込めと感染症患者への適切な医療措置の提供等に係る全庁的な対応の確認であります。

二番目の発生状況等についてはこの後、健康福祉部長の方から説明があります。県の対応状況ですけれども本部各部の対応については今回の資料は省略させていただいております以上です。

○坂本危機管理局次長

続いて、「新型コロナウイルス感染症の感染の状況」について、健康福祉部長から説明があります。

○有賀健康福祉部長

それでは健康福祉部の資料をご覧ください。まず、感染の状況ですけれども、県内の感染症患者、昨日時点で236例、うち10月12日以降の感染症患者が199名となっております。また、八戸市保健所管内での感染症患者、これも昨日時点の数字になりますけれども20例、うち10月12日以降に判明している者が10名となっております。昨日時点で判明している通所型介護施設でのクラスターに関連する関係図が下のとおりとなっております。

県の今後の対応ですが、保健所設置主体であります八戸市に対しまして各種支援を実施してまいります。具体的なものとしては、本日より感染症疫学の専門家である加來 浩器(かく こうき)青森県感染症対策コーディネーターをお招きし、また、県の公衆衛生医師等を八戸市の保健所に派遣いたします。また、今後、保健師の派遣についても実施するべく調整しているところでございます。

健康福祉部からの報告は以上です。

○坂本危機管理局次長

ここまでの説明につきまして何か質問等があればお願いします。

よろしければ、本部長から指示事項と県民へのメッセージがございます。

○三村本部長

只今、関係部長から報告があったとおり、八戸市の通所型介護施設において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しました。

健康福祉部においては、八戸市・八戸市保健所等と緊密に連携し、当該介護施設における感染拡大防止に全力で取り組んでください。

また、弘前市の飲食店関連のクラスターへの対応と同時並行しての対応が必要となるものであり、マンパワーの面で厳しい状況が見込まれることから、各部局にあっては、健康福祉部からの追加の支援要請についても全面的に協力するよう指示します。特に総務部長よろしくお願いします。

以上、現下の厳しい局面を踏まえ、危機感を共有の上、全職員一丸となり全庁体制で感染拡大防止に取り組むよう指示します。

県民の皆様方にメッセージとお願いがございます。

去る10月31日、新型コロナウイルス感染症で県内の医療機関に入院されていた方1名がお亡くなりになりました。

謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様方に心よりお悔やみを申し上げます。

今般、八戸市の通所型介護施設において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しました。

当該クラスターに関連する感染症患者は、施設の従業員が2名、施設利用者が5名、施設利用者の御家族・知人等の関係にある方が3名となっています。

県としては、本日から、防衛医科大学校防衛医学研究センター教授で県感染症対策コーディネーターの加來浩器（かくこうき）氏並びに三戸地方保健所長等を八戸市保健所に派遣し、積極的疫学調査やマネジメントを支援することとしています。

また、八戸市からの要請に応じ、保健師の派遣について現在調整しているところです。

保健所設置主体である八戸市と緊密に連携の上、感染拡大の防止に向け全力で対応して参ります。

今回のクラスターにおいては、感染症患者の御家族にも感染が確認されているところです。

今般の事案については、感染拡大防止の観点から施設名を公表しているところであり、濃厚接触者の方で検査結果をお待ちいただいている方はもとより、施設職員・施設利用者の御家族などで、お心当たりのある方、体調不良等の症状のある方は、出勤・外食等を含め外出等をしないことや来訪者に対応しないことなど人との接触を控えていただき、最寄りの帰国者・接触者相談センターに相談してくださるようお願いいたします。

また、御家族にあっては、家庭内・職場等での感染予防に十分に気を付けていただくようお願いいたします。

併せて、県民の皆様方には、御自身の日々の体調について御確認いただくとともに、「三密」の回避、手洗・手指消毒、咳エチケットの徹底、マスクの着用等をはじめ、ソーシャルディスタンスなど、基本的な感染予防対策を徹底していただくようお願いいたします。

特に、そして、重ねてのお願いとなりますが、感染症患者等に対する偏見・差別や誹謗中傷等は厳に慎んでいただくようお願いいたします。

加えて、今回クラスターが発生した介護施設に対する非難等の電話などについては、積極的疫学調査の妨げとなることから絶対にやめていただくようお願いいたします。

県としては、今般の八戸市の介護施設におけるクラスターの早期封じ込めに向けて、八戸市ともしっかりと連携しながら県庁一丸となって全力で取り組んで参りますので、県民の皆様方には、引き続きの御協力をお願い申し上げます。

○坂本危機管理局次長

以上をもちまして、第25回新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議を終了します。